

地方創生関連交付金事業（地域再生計画）の評価について

1 地域再生計画の名称（地域再生事業の名称）

廃校校舎のリノベーションによる芸術文化を核とした地域活性化事業
（旧南原中学校校舎リノベーション（仮）アートステーション整備事業）

2 交付金の種別

地方創生拠点整備交付金

3 事業実施期間

地域再生計画認定の日（令和 2 年 3 月 3 0 日）から令和 7 年 3 月 3 1 日まで

4 総合戦略における位置付け

基本目標 2：（ひと 社会動態対策）

市外からの流入や交流・つながりを通じて、米沢市に多くの「ひと」を呼び込みます

5 計画概要

平成 3 1 年 3 月末に閉校した旧南原中学校の一部を活用し、特色ある地域づくりを推進するため、芸術作品等の創作活動を行うレンタルスペースとして使用できるよう施設設備等の改修を行う。令和 3 年度からは、以下の目的に沿った事業を行っていくもの。

- ① 様々な芸術家等を本市に呼び込み、交流人口や関係人口の増加を図るなど、芸術文化活動を切り口にした地域活性化を目指す。
- ② 南原地区を中心に本市の新たな芸術文化の発信拠点の形成を目指し、本市の芸術文化の新たな展開を促す。
- ③ 若手芸術家の育成とともに芸術文化活動の活性化を図る。

6 実施事業及び主な成果

① 米沢市

- 旧南原中学校校舎の一部解体及び渡廊下解体工事
- 中校舎（（仮）アートステーション）の建築、電気及び機械設備工事

【拠点整備交付金活用事業（円）】

	事業名 (事業主体)	事業概要・実績	総事業費 (うち交付金)
1	芸術活動拠点施設整備 事業 (R2 実施) (文化課)	● 芸術活動拠点施設整備事業改修設計業務委託 ● 芸術活動拠点施設整備事業建築工事 ● 芸術活動拠点施設整備事業電気設備工事 ● 芸術活動拠点施設整備事業機械設備工事	86,746,000 円 (26,019,000 円)

7 重要業績評価指標（KPI）の達成状況と検証

（１）KPI（重要業績評価指標）

① （仮称）アートステーションにおける年間創作作品発表数（点）

年度	2019 (R1) 基準値	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	累計
実数	0	0	—	—	—	—	—
目標値		0	5	10	20	25	60
実績値 (累計)		0 (0)	—	—	—	—	—
評価		△	—	—	—	—	—

目標値及び実績値は各年度における対前年度増減数を示しています（以下同じ）。

◎＝目標値以上、○＝目標値の概ね8割以上、△＝その他

② ワークショップ実施回数（回）

年度	2019 (R1) 基準値	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	累計
実数	0	0	—	—	—	—	—
目標値		0	6	18	24	0	48
実績値 (累計)		0 (0)	—	—	—	—	—
評価		△	—	—	—	—	—

③ 南原コミュニティセンター年間利用者数（人）

年度	2019 (R1) 基準値	2020 (R2)	2021 (R3)	2022 (R4)	2023 (R5)	2024 (R6)	累計
実数	14,971	5,152	—	—	—	—	—
目標値		0	1,000	2,000	500	500	4,000
実績値 (累計)		△9,819 (△9,819)	—	—	—	—	—
評価		△	—	—	—	—	—

（２）検証（達成度についての分析）

- 令和2年度は、施設整備のための建築、電気及び機械設備工事を実施。
- 令和3年5月27日教育委員会にて令和2年度の事業実施及び今年度以降の事業の方向性について説明。

8 今後の方向性

- 令和4年度に隣接地に南原コミュニティセンターが移転してくることを見据え、（仮）アートステーション（愛称：芸術の杜）の知名度を高めるイベントと南原地区や市内の芸術家、活動家との交流事業を実施する。
- 上記事業の継続により、将来的に南原地区の特色を活かした「（仮）芸術の杜総合祭」の開催を目指す。